

たつの 市議会だより



CONTENTS

新年度予算を可決	2P～ 5P
3月定例会のあらまし	6P, 7P
会派代表質問・一般質問に9名の議員が登壇	8P～12P
「ぜひ傍聴におこしください！」等	13P
議会活動報告	14P, 15P
6月定例会のお知らせなど	16P



令和7年

3月 定例会

会期／
2月27日～3月25日 27日間

令和7年度当初予算

総額728億1,283万6千円を可決

輝く未来へ新たな成長

「未来応援 住みたいまち たつの」

今期定例会では、一般会計をはじめ各会計の令和7年度予算を中心に、条例の制定、改正、令和6年度各会計補正予算など34件の議案が提出され、審議の結果、すべて原案のとおり同意、可決しました。

定例会第1日には、市長から、「本年は「たつの市」が誕生してから、20年の節目を迎える。市制施行20年という節目を、更なる飛躍の年とするべく、市民の皆様と共に歩み、たつの市の未来への礎を築いていく」と施政方針演説がありました。

定例会で審議した議案

■ 市長提出案件

同意案件	1件	条例制定・改正	8件
補正予算	8件	当初予算	10件
その他	4件		

■ 委員会提出議案

条例改正	1件	意見書	1件
------	----	-----	----

■ 請願・陳情 1件

1. 未来を“育む”子育て安心のまち

拡充 全ての高校生までの医療費完全無料化

5,699千円

高校生等医療費について、所得制限及び若年婚姻者に対する支給制限を撤廃し、全ての高校生等の保険診療費にかかる自己負担の全額を公費負担します。

これにより、0歳～高校生までの医療費（保険診療費分）を完全無料化します。

担当課：国保医療年金課

新規 結婚新生活支援事業

12,099千円

結婚に伴う夫婦の新生活の経済的負担を軽減するため、若者夫婦の新生活に要する経費の一部を支援します。

- 住宅取得費用、リフォーム費用、住宅賃借費用、引っ越し費用等に補助

29歳以下の新婚世帯
上限600千円／世帯

30歳から39歳以下の新婚世帯
上限300千円／世帯



担当課：町おこし課

新規 拡充 学校給食の完全無償化

327,127千円

子育て世帯への経済的支援として、中学生のみであった学校給食費の無償化について、小学生まで拡充し、完全無償化します。

- 市外の学校等に通学する児童・生徒については、学校給食及び学校給食費相当分の弁当等の材料に要する経費を補助



担当課：教育総務課、すこやか給食課

新規 拡充 定住促進住宅取得支援事業

22,500千円

更なる定住促進を図るため、転入者や市内在住の若者が、新たに住宅を取得する際の経費への支援に子育て加算を追加します。

- 住宅取得支援補助金30万円に18歳以下1人につき10万円を加算

担当課：町おこし課

2. 未来を“描く”持続可能で強靱なまち

新規 中心市街地複合施設基本構想策定事業

7,205千円

JR本竜野駅周辺中心市街地のにぎわいを創出するため、JR本竜野駅前における複合施設の整備に向けて基本構想を策定します。

担当課：社会教育課



新規 拡充 人工芝多目的グラウンド整備事業

295,526千円

地域スポーツの活性化のため、たつの市初となる人工芝多目的グラウンドの本格的な工事を開始します。

担当課：スポーツ振興課



人工芝多目的グラウンド整備予定地

新規 防災フェスタ開催事業

3,170千円

市民の防災意識を高めるため、市制20周年記念として、子どもから大人まで幅広い年齢層が楽しく学びながら防災を身近に感じることができる体験型防災アトラクションを実施します。

担当課：危機管理課

新規 公共施設のLED化推進

723,000千円

エネルギー効率の向上と温室効果ガスの削減のため、公共施設110施設（学校施設及び上下水道施設を除く）の照明器具のLED化を実施します。

担当課：環境課

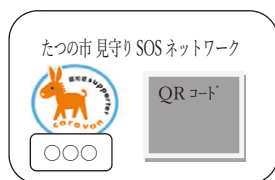
3. 未来を“支える”生涯健康のまち

新規 拡充 はいかい高齢者支援サービス事業

284千円

早期に発見・保護をする体制を強化するため、認知症等ではいかいの可能性がある方に、警察等の連絡先が表示されるQRコード付きシールを配付します。

担当課：地域包括支援課



新規 拡充 がん検診の受診推進

13,938千円

がんの早期発見・早期治療のため、乳がん検診の検診費用の助成を拡充し、また、子宮頸がん検診において新たな検査手法を導入することで、受診率向上に努めます。

- 乳がん検診無料対象者を46歳～61歳の5歳刻みの者に拡充
- 30歳以上の子宮頸がん検診について、細胞診検査（2年ごと）をHPV検査（5年ごと）へ変更

担当課：健康課

新規 拡充 救急安心センター事業（#7119）

2,674千円

消防庁が提供する#7119の短縮番号を用い、急病やケガの緊急性に関する相談と、症状に応じて受診可能な医療機関の案内を行う救急電話相談事業を、兵庫県及び県内市町と共同して実施し、救急需要への対応や医療機関の負担軽減を図ります。

担当課：健康課

新規 拡充 健診項目の充実

5,258千円

疾病の予防・早期発見の促進のため、市民総合健診において個別医療機関の健診項目に歯科健診、骨粗しょう症検診の2項目を、生活習慣病予防を図る特定健診に市独自の検査項目として尿中塩分測定を追加し、市民の健康増進を図ります。

- 無料での歯科健診実施（40、50、60、70、75歳）
- 骨粗しょう症検診（40～70歳の5歳刻みの女性）
- 尿中塩分測定（30歳以上）

担当課：健康課

4. 未来へ“繋ぐ”市制施行20周年

新規 市制施行20周年記念式典開催事業 6,775千円

市制施行20周年を市民全体で祝い、本市の魅力を見直し、シビックプライドや一体感の醸成を図るため、令和7年10月上旬に記念式典を開催します。

担当課：総務課



新規 拡充 全日本自転車競技選手権大会の誘致 7,000千円

市制施行20周年を記念して、マウンテンバイク全日本自転車競技選手権大会を誘致し、大会運営に対し補助します。



担当課：スポーツ振興課

新規 拡充 ユニバーサルスポーツフェス開催 3,000千円

お互いの理解を深め、交流を促進するため、障害のある人もない人も共に楽しむことができるユニバーサルスポーツフェスを開催します。



担当課：地域福祉課

新規 ひょうご里山フェスタ開催事業 6,000千円

県民が広く里山への理解を深め、里山を守り育てる意識の醸成を図るため、ひょうご里山フェスタを開催します。



担当課：農林水産課



令和7年度
一般会計予算質疑

総務生活分科会

防犯カメラ設置補助事業

Q 防犯カメラは防犯の点において大変重要だと考えるが、自治会への補助金による設置では資金的に困難である。県や警察、市などによる設置は考えられないのか。

A 令和6年度に警察と協議の上で、各中学校区に市費により計6機の設置を行った。今後についても、県や警察とも協議を行いながら、重要なポイントに設置していくことを考えていきたい。

広報活動推進事業

Q テレビ、新聞、ホームページなどの媒体を利用するというところであるが、新聞の購読者数やテレビの視聴者数が減少しているが、何か対策を考えているのか。

A 近年、若年層を中心にYouTube等のSNSが見られている状況であることから、令和6年度からインフルエンサーを活用するSNS発信事業などを実施し、より多くの方にたつの市の情報を知っていただけるように考えている。

定住自立圏共生ビジョン推進事業

Q 圏域形成協定を締結して10年が経過するが、どのようなことが発展やプラスになったのか。

A 大阪・関西万博が開催されるが、圏域内のフィールドバビリオンをめぐるような周遊ツアーの企画、また広域版の観光ガイドブックの作成、電子図書館事業の推進など1市だけではできないことを圏域で共同して実施することで、広く事業効果が波及していると考えている。

ゼロカーボンシティ推進事業

Q 公共施設へ電気自動車の急速充電器を設置するというところであるが、どのような予算を計上しているのか。

A 急速充電器の設置には費用がかかるため、光熱水費のみの計上である。

公共施設等脱炭素化推進事業

Q 公共施設における照明器具の全面的なLED化を進めるということであるが、公共施設は全てLEDに入れ替えるのか。

A 学校施設と上下水道の関係施設を除く公共施設について、照明器具をLEDに入れ替える。

福祉文教分科会

地域医療支援事業

Q 救急安全センター事業 #7119への参画により、どのようなことができるようになるのか。

A 兵庫県及び県内市町が共同で実施するもので、急病やけがで救急車を呼ぶべきか迷った際、24時間365日、専門家から症状に応じたアドバイスを電話で相談することができ、市民への安心を提供するとともに必要な救急要請を抑制するものである。

人工芝多目的グラウンド整備事業

Q 施設用地の約5,000万円はどのようなものなのか。

A 土地開発基金で購入している土地であり、一般会計で基金から買い戻しを行う費用である。

新年度予算は、予算決算特別委員会の各分科会で審査しています。
 いっぽうは、

緑文字 総務生活分科会
 橙文字 福祉文教分科会
 青文字 経済建設分科会

での主な質疑を掲載しています。

中心市街地複合施設基本構想策定事業

Q どのようなことを考えているのか。

A 小宅公民館が老朽化しており、建て替えをするに当たり、まちの賑わい等につながる複合施設を本電野駅前の周辺整備と併せて検討していくものである。

認定子ども園等利用者負担金

Q 認定子ども園等利用者負担金を約1億円計上しているが、利用者負担金を無償化することはできないのか。

A 0歳から2歳児までの保育料について、教育委員会としてもさらなる負担軽減を検討している。現在、3歳児以上のほとんどの子どもがこども園等を利用しており、無償化により、0歳から2歳児の利用者が増えることで、教室や保育士の確保が課題となるため、今後の課題として検討を続けている。

中学校長寿命化計画策定事業

Q 御津中学校の耐力度調査は文部科学省の基準に従って行うことになると思うが、結果によってどこまで検討することになるのか。

A 耐力度調査の点数が一定の基準を満たしていれば長寿命化改良工事を、満たしていない場合は、危険建物となるため改築を検討することになる。

経済建設分科会

農村地域防災減災事業

Q ため池の廃止工事はどのように実施するのか。

A 受益者の合意をもって、ため池管理者から市に対し、廃止の申出を受け、市において実施する。

交通安全施設整備事業

Q アンダーパス3か所の整備はどの地点になるか。

A 過去に浸水実績のある市道小宅損西線、市道正條河内線及び市道富永地下道線のアンダーパス3か所を予定している。

観光振興計画策定事業

Q 事前調査はどのように行うのか。

A 市内の主要観光施設20か所に情報端末機を設置し、人流データの詳細な分析調査を実施する。

都市計画道路等整備事業

Q 4車線化に向けて商業施設の規模や商圏はどのように想定されているのか。

A 大規模な商業施設が立地した際の人口比率に応じた交通量等を調査し、警察等と協議の上、決定していくことになる。

伝統的建造物群保存地区保存活用事業

Q 伝統的建造物群保存地区防災計画とたつの市地域防災計画との違いはどのようなものか。

A 伝統的建造物群保存地区が災害を受けたときに、減災するための防災設備をどのように整備していくかを計画するものである。

ウェルカムたつの！移住定住支援事業

Q 移住希望者に対してどのようにPRしていくのか。

A 県やNPO法人が主催する移住相談フェア及び本市が実施する就職フェアに出展し、たつの市の魅力を発信している。



令和6年度各会計補正予算の内容

今回の補正は、物価高騰等の影響を受けた事業者等に対する支援に伴う事業費の計上、国・県の補助事業採択に伴う事業費の追加及び事業費等の確定により補正を必要とするものについて、一般会計で7億2,676万1千円の補正予算を可決しました。

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計	7億2,676万1千円	422億2,467万2千円
土地取得造成事業特別会計	68万3千円	285万8千円
国民健康保険事業特別会計	2,530万3千円	83億3,289万5千円
後期高齢者医療事業特別会計	1億1,133万5千円	14億7,123万6千円
介護保険事業特別会計	2億4,285万円	73億9,114万3千円
病院事業債管理事業特別会計	2,510万円	1億8,840万円
水道事業会計	147万3千円	10億8,950万2千円

一般会計の主な補正内容

●介護サービス事業所等臨時経済対策事業(3,645万円)

物価高が続く中で、社会機能の維持に不可欠な役割を担う介護、障害福祉事業所に対し、補助金を交付することにより、利用者負担の増加を抑制し、安定した経営及びサービス提供の維持を図る。



PICK UP

令和6年度各会計補正予算を可決



PICK UP

たつの市空き家等
対策に関する条例
を制定

法の定める空き家等には該当しない長屋及び共同住宅の一部空き住戸等について措置等を定めようとするものです。

Q 管理がされていない空き家などにより近隣に被害が及ぶおそれがある場合には、どのように対応されるのか。

A 所有者に対し、適切な管理を求める助言、指導及び催告を行うが、あわせて、条例において緊急安全措置を定義し、応急的な対応を図る。

Q 助言や指導に従わない所有者に對してどのように対応していくのか。

A 催告により固定資産税の特例を除外するなどの処分を行うこともある。

Q 今回の条例により共同住宅や長屋の空き家の取り扱いはどうになるのか。

A 共同住宅や長屋の一戸一戸の住戸に対し管理不全法定外空家等と認定することができ、助言及び指導といった対応をとることができる。

Q 空き家内の残置物の対応はどのようにされるのか。

法務大臣から委嘱され、本市に設置されている人権擁護委員のうち、1名の任期が6月30日をもって満了となるため、左記の1名の委員の推薦に同意しました。

人権擁護委員の任命に同意

山口陽司氏(神岡町大住寺)

「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の請願について

【請願者】

揖龍教職員組合
執行委員長 鈴木健祐氏

【紹介議員】

・船引宗俊議員
・赤木和雄議員
・畑山剛一議員

請願採択に伴い、福祉文教常任委員会から意見書案が委員会提出され、全会一致で可決し、内閣総理大臣ほか、国の関係機関へ意見書を提出しました。

請願採択

●令和7年第1回定例会 全会一致で可決した議案

議案等の名称			議案の説明
市長提出	同意	人権擁護委員候補者推薦の意見を求めることについて	6Pのとおり
	令和6年度補正予算	たつの市一般会計補正予算(第7号)	6Pのとおり
		たつの市土地取得造成事業特別会計補正予算(第1号)	
		たつの市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	
		たつの市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	
		たつの市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	
		たつの市病院事業債管理事業特別会計補正予算(第1号)	
		たつの市水道事業会計補正予算(第1号)	
		たつの市下水道事業会計補正予算(第1号)	
	条例	たつの市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	政令が施行されることに伴い、国が定める基準を準用する条例について所要の改正を行うもの。
		たつの市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例制定について	政令が施行されることに伴い、本市非常勤消防団員の退職報奨金に、新たに35年以上の区分を設けるため、所要の改正を行うもの。
		たつの市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例及びたつの市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	法律の一部改正に伴い、関連する条例について、所要の改正を行うもの。
		たつの市職員旅費支給条例の一部を改正する条例制定について	法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。
		たつの市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例及びたつの市税条例の一部を改正する条例制定について	法律の一部改正に伴い、規定を引用する条例において所要の改正をおこなうもの。
		たつの市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例制定について	こども医療費助成事業のうち、高校生等の支給制限としての所得要件等を廃止するため、所要の改正を行うもの。
		たつの市空家等対策に関する条例制定について	6Pのとおり
		たつの市東鷺崎駅地域交流施設条例の一部を改正する条例制定について	竜野駅地域交流施設が令和7年10月末に完成予定のため、条例に規定するもの。
	その他	市道の路線認定及び変更について	路線の認定を新規に5路線、路線の変更を1路線行うもの。
		財産の取得について(追認)	議会の議決に付すべきところ、議会の議決を経ずに購入してしまったため、追認を求めるもの。
		財産の取得について(追認)	
		財産の取得について(追認)	
	令和7年度予算	たつの市土地取得造成事業特別会計予算	2P～5Pのとおり
		たつの市揖龍公平委員会事業特別会計予算	
		たつの市国民健康保険事業特別会計予算	
		たつの市後期高齢者医療事業特別会計予算	
		たつの市介護保険事業特別会計予算	
		たつの市病院事業債管理事業特別会計予算	
		たつの市水道事業会計予算	
		たつの市下水道事業会計予算	
		たつの市国民宿舎事業会計予算	
		たつの市国民宿舎事業会計予算	
請願	委員会提出	「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の請願について	6Pのとおり
		「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書の提出について	6Pのとおり
委員会提出		たつの市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例制定について	法律の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

●令和7年第1回定例会 賛否が分かれた議案

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
議員名		楠	船	柏	宗	堀	赤	和	高	柴	木	野	桑	松	三	山	角	永	肥	名	畑
議案の名称		明	引	原	實	讓	木	田	岸	田	南	本	野	本	木	本	勝	富	塚	村	山
令和7年度当初予算		廣	俊	要	典	讓	和	美	博	将	裕	利	元	良	浩	一	勝	靖	康	嘉	剛
たつの市一般会計予算		可	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○

●議決結果欄の意味は次のとおり ☒ 可決 ●採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ☐ 賛成 ☒ 反対 ☐ 議長のため、表決には加わりません。

反対意見

同和問題に突出した人権教育を改め、世界人権宣言に則った人権教育となるよう求める。また、大阪・関西万博の会場は、ガス爆発など危険な問題を含んでいる。子どもたちの安全を守るために、予算案に反対する。

◎お詫びと訂正

議会だより97号の「賛否が分かれた議案」において、松本良三議員の賛否の表記に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。
【訂正前】○
【訂正後】欠（当日欠席のため）



山本俊一郎 議員

SHUNICHIRO YAMAMOTO



令和7年度 施政方針より

- 問** 小中学校給食費の完全無償化については、人口5万人以上の都市で、兵庫県内でもたつの市だけと「子育てするならたつの市」を大きくアピール出来る施策だと感じます。コロナ禍などの社会情勢や、多額の予算がかかるという事で実現には困難が多かったと推察しますが、今回実現に至った要因をお伺いします。
- 答** 不断の行財政改革に取り組んできた成果として、一定の恒久的財源を確保出来た事で実現が可能となった。
- 問** 現在の給食に関しては、小宅小学校・龍野東中学校の生徒や保護者からも「温かい状態で届くのでとてもおいしい」とたくさんの方の声を直接聞いております。無償化した後も、どのような方法で本市の学校給食の魅力を高めていけるのか方針を伺います。
- 答** 地元生産者の協力を得て、主食である米は100%、野菜も可能な限り市内産を使用しており、有機栽培による野菜も取り入れている。食物アレルギーのある児童生徒については代替食などで対応している。

中央・北学校給食センターに様々な調理機器などを導入し、おいしい給食を温かいまま配食している。

問 中学校体育館に空調設備を整備し、避難所としての環境改善と熱中症対策等をするという事ですが、使用開始出来るのはいつ頃の予定か。

答 来年の2月頃を予定している。

問 JR姫新線本竜野駅周辺の中心市街地複合施設基本構想策定事業について、現時点での市の具体的な構想を伺います。

答 老朽化が進んでいる小宅公民館の建替えを計画するに当たり、公民館機能はもとより、本竜野駅周辺のまちづくりに合わせて、地域活性化と賑わいを創設する複合施設としての建設に向けて、基本構想を策定する。

その他の質問事項

- 御津地域の人工芝多目的グラウンド整備事業について
- 都市公園のインクルーシブ化
- 龍野公園・片山公園・中川原公園グラウンドの整備について

2025年度 施政方針



名村 嘉洋 議員

YOSHIHIRO NAMURA



- 2025年度 施政方針**
- 問** JR竜野駅周辺の利便性を向上させる施策について
- 答** 駅前南線については4月1日に全線共用開始を予定している。また、地域交流施設「トイレ、エレベーター、駅南広場、駅南ロータリー」につきましましては、令和7年度の完成を目指し整備している。
- 問** 小学生1年生から中学3年生まで全ての児童生徒の学校給食を完全無償化。高校生等の医療費については、所得制限を撤廃し、18歳以下の医療費を完全無料化をする。また、妊娠前から子育て期までの切れ目のない相談、支援に努めるとあるが子育て世帯の経済的負担の軽減はどれくらいになるのか伺う。
- 答** 子育て世帯への軽減額の平均を令和7年度の予算額から算定すると年間約53万3千円、18年間で約959万4千円である。

今後においても、少子化やライフスタイルの多様化に伴い、生活環境が大きく変化している中、安心して子どもを産み育てられるよう強化を図る。

問 中学校部活動の地域クラブ活動移行への計画について

答 令和7年度の計画は、市内5校の学校部活動16種目に部活動指導員を配置し、地域連携を進める。また、中学生を受け入れる地域クラブの開拓を進め、地域展開の種目を増やしていく。



問 有害鳥獣対策の自治会支援について

答 野生動物侵入防止柵の設置の際に、新たな金網柵、ワイヤーメッシュ柵及び電気柵の設置に対し、業者施工の場合は、事業費の85%を、直接設置の場合は、100%の補助金を交付している。

その他の質問事項

- 今後の地域包括ケアシステムの方向性を問う
- 市民の交通手段を維持するための取組みについて伺う

Q&A

令和7年度 施政方針について



肥塚 康子 議員

YASUKO KOEZUKA



「健全で効率的な自治体運営を推進する」より

問 産業振興センターの在り方について令和7年度に市の方針は示されるのか。

答 JR本竜野駅周辺のにぎわいの創設を図るため、駅前における複合施設の整備にむけた中心市街地複合施設基本構想の策定を進めるにあたり、利用者と調整し、産業振興センターを除却することとしている。

問 御津体育館の再編計画並びに整備は、どのような方針か。

答 現在建設するための候補地の選定、施設の規模、必要となる設備、財源の検討など、建設にあたっての諸条件及び課題整理等を行っている。令和7年度はこれらの内容を整理したうえで再編並びに基本方針を検討していく予定である。

「大切な命と地域を守る」より

問 防犯カメラ・AEDの各こども園・小学校・中学校の設置状況はどうか。

答 公立こども園・保育所12園小学校16校、中学校5校の全ての学校園所に設置している。

問 社会教育施設及び社会体育施設における防犯カメラ・AED設置の方針はどうか。

答 防犯カメラの設置は、犯罪の発生を抑止するとともに、利用される方の不安感の解消を図るなど、安全・安心を確保するうえで有効なものであり、AEDの設置についても迅速な使用が生存率に大きく左右することから有効なものであるため、施設の利用状況や設置費用などを勘案し、防犯カメラ及びAEDの増設に向け検討していく。

その他の質問事項

● 投資的経費において、前年度比+48億2,100万円となっている。有利な市債を活用していると思うが、今後どのくらいの額が国から補填されるのか。

Q&A

公共図書館の今後の在り方について



畑山 剛一 議員

TAKAKAZU HATAYAMA



公共図書館の今後の在り方について

問 全国では、さまざまな自治体が公共図書館を独自のアイデアで市民と共に地域の活性化に取り組んでいる。本市でも民間の力を取り入れ他市でも好評のカフェ等を併設して飲食のできる市民の憩いや観光スポットとして取組んではどうか。

答 近年、他の自治体においては図書館の新築や改築の際に、カフェ等を併設する事例も多々ある。これは、図書館に求められる役割が変化し、居心地の良い空間や交流の拠点としてのニーズがますます高まっていることが考えられる。今後、図書館の改築等に取組む際には、カフェ等の併設についても検討していく。

問 環境汚染について
不法投棄されたごみなどが河川や海洋に流出し、それを

生物が食べて死ぬほか、マイクロプラスチックとなって人の体内から検出される問題も起きている。昨年も党青年局と共に新舞子浜の清掃活動をおこなった。たくさんのナイロン袋やプラスチック片と一緒にカキの養殖に使うプラスチックパイプを大量に回収した。流出対策の徹底や回収また生分解性プラスチックパイプの早期導入を推進すべきではないか。

答 生分解性プラスチックや代替素材等の最新技術については、今後実用化された場合には積極的に導入を推進していく。

問 ペットボトルの本体はリサイクル法で、自治体が回収し再資源化することになっている。しかし、キャップの回収義務が自治体にはない。本庁舎や支所、地域のコミュニティセンターなどに回収ボックスを設置して、啓発や回収に取り組んではどうか。

答 本市ではペットボトルキャップも資源ごみとして分別回収し、リサイクルルートに乗せている。今後は、より分かりやすいように周知を図る。



柏原 要 議員
KANAME KASHIHARA



に伝統行事や所有する文化財について、中学2年生に市内の歴史や文化についての認知度にかかるアンケート調査を実施し、12月の協議会で結果について検証を行った。3月にはアンケート結果をふまえて計画の概要について協議する予定である。

令和7年度施政方針「歴史と文化を生かした個性的で魅力あるまちをつくる」の中で、「継続性・一貫性のある文化財の保存・活用について、『たつの市文化財保存活用地域計画』を策定し、適切な保存・整備を行うとともに、文化財の幅広い活用を図る。」とあるが

問 策定の進捗状況はどうか。

答 観光・教育・産業等と連携し保存・活用のために必要となる本市の歴史文化遺産の体制を整え、たつの市の多様な歴史文化の継承と、歴史文化のより一層の魅力向上を図ることを目的として、今年度から計画策定に着手している。

今年度は、学識経験者、連合自治会、観光協会、商工会議所、商工会、文化財の所有者、市、県で構成するたつの市文化財保存活用地域計画協議会を9月に設置し、市内の自治会、企業等

問 策定後の展開はどう考えているか。

答 令和9年度からは、計画に定める保存、活用の方針、措置に基づいて進めていく。
文化財の保存・活用を計画的・継続的に実施し、市民に文化財の大切さを伝えながら、次世代へ継承していけるよう推進していく。

その他の質問事項

- 「歴史的風致維持向上計画」
- 「景観行政団体」

市内の都市計画線引き廃止へ積極的検討を



高岸 博之 議員
HIROYUKI TAKAGISHI



市内の都市計画線引き廃止へ積極的検討を

1市3町が合併して20年を迎えようとしています。

新たな施策として1市3町の枠組みを超えた、線引きの見直しを打ち出すべき時期が来ているのではないのでしょうか。

現行の都市計画線引き制度は、昭和46年に無秩序な市街地の拡大を防止するという目的から導入されたものです。しかし、今となっては少子高齢化、人口減少のありや市街化を調整する必要性に疑問を感じる状況であり、新宮地域では合併時には予想もなかった令和4年4月1日付けで過疎地域に指定されました。

そして、線引きが50年以上続く市街化調整区域の建築行為等に対する厳しい制限が都市部への人口流出や地域活力の低下に拍車をかける状況となっており、増

え続ける空き家の増改築や用途変更なども簡単ではなく、利活用が進まない状況にあり、都市計画の定期的な見直しは行われていますが、市街化調整区域と市街化区域の土地の価格格差であつたり地域の利用度の制限があり、地域振興に繋がっていない状況です。

市は国・県主体の土地利用コントロールから「農業もしっかりと守る」たつの市の独自性のあるあるまちづくりをうたえて、線引きを一から見直す重要な時期に来ているのではないかと。

以下同。

問 線引き廃止の実現可能性についてどのように考えているのか。

答 県内他市の状況を注視し、引き続き調査、研究してゆく。

その他の質問事項

- 線引き廃止に関連した新宮地域について
- 過疎地域に市街化調整区域は必要か。
- 令和10年4月新宮小中一貫校の開校後の現中学校1校・小学校4校が廃校となる。その後の利活用について

Q&A JR 姫新線の利用促進について(通勤・通学時間帯の増両)



楠 明廣 議員

AKIHIRO KUSUNOKI



問 JR 姫新線の利用促進について
通勤・通学の時間帯は増両し
快適性を確保しないと、今後もつ
と乗客は減少するのではないかと

答 JR 西日本からは、「通勤・
通学時間帯は混雑が見られるが、
お客様にご乗車いただけている」
と保有している全車両を使用して
いるため、増結は困難な状況であ
る」との見解が示されているが、
あらゆる機会を通じて引き続き
強力に要望していく。

県道44号相生穴栗線の進捗状況
問 県道44号相生穴栗線の開
通に向け、どのような状況か。

答 穴栗市新病院の建設が予定
されており、救命医療、防災、地域
交流等、重要な幹線道路であるこ
とから、引き続き本市と穴栗市が
連携し、兵庫県に対し事業実施に
向け強く要望していく。

市道大屋能地線の道路改良について

問 数年前に災害で平野橋が片
側通行となった際に、市道大屋
能地線を迂回路としていたが、

道路幅が狭く、対向車とすれ違
うことが困難である。車の通行
の妨げとなる電柱を移設し、法
面を改良することで、通行の安
全性が向上するのではないかと。

答 電柱の移設は、老朽化によ
る電柱の更新時に、通行に支障の
ない位置へ移設するよう占用者
と協議し、法面の改良による道
路拡張は、かなりの費用を要する
ことから調査検討していく。

市民乗り合いタクシーについて
問 新宮地域の大きな病院が
閉院し、龍野地域の病院まで市
民乗り合いタクシーで通院でき
るよう要望を受けているが、タ
クシー会社との協議は、どのく
らい進捗しているのか。

答 現在、たつの市デマンド交
通運行共同体の代表及び各タク
シー事業者ヒアリング調査を
行い、課題の洗い出しをしている
ところであり、交通弱者の方々に
可能な限り満足度の高い公共交
通とすべく取り組んでいく。

その他の質問事項

- 国道179号平野橋付近の道路改良
子どもたちの豊かな学びを育
む教育環境の整備について
- 市内小・中学校教職員の長時
間労働について
- 市職員の勤務環境の改善について
世界の梅公園の修繕について

Q&A やる気とやりがいを持って、創造的に活動ができるたつの市に！



和田 美奈 議員

MINA WADA



支え合いの地域づくり事業

問 地域の中で人と人との関係
が希薄になっている状況下にお
いて、この事業は「地域の基盤つ
くり」そのもの。重要な役割を
担っていたにしている市域・圏
域協議体の活動をさらに充実さ
せていくことが重要と感じる。

答 社会福祉協議会に委託している
圏域協議体では、地域の実際の
困りごとを話し合い、解決に向
けて地域の中で様々な実践して
いただいている。一方、市域協議
体では各圏域協議体で出てきた
課題を市の施策や事業に結びつ
けてもらうために会議をされて
いると思うが、年2回の開催で
は少ないのではないかと。

問 今年度は2回だったのが、今
後は年度の間にも会議を開き、
圏域から出てきた意見を吸い上
げ、下半期で何ができるか市域協
議体でも考えていきたい。

問 圏域協議体から出てきた意
見から、本市の事業につながった

取組はいくつかあるとのことだ
が、それを知らず、やりがいを感
じておられない圏域協議体のメ
ンバーもおられることは残念。
しっかりと共有すると共に、事業化
したモノを圏域協議体にフィー
ドバックし、より良いものにブ
ラッシュアップしてはどうか。

答 これまで圏域の意見を反
映して様々な事業を作ってきた
が、それを圏域に共有したり返
すことが不十分だった。今後は、
しっかりと共有し、そこから出た意
見を事業に反映していきたい。

事務事業評価の在り方
問 事務事業評価を行う目的
は、①市民への説明責任(透明
性と市民参加)、②職員の意識改
革(コスト意識、行財政改革の
推進。本市はあらゆる面でPR
が下手だが、本市の強みをPR
するためにも、事務事業評価を
市民に公表するのはどうか。

答 「第3次たつの市総合計画」
に合わせ、公表内容や公表手法
等を含め検討していきたい。

意見 継続的な事業のスリム化
のために「事業減量条例(仮称)」
を制定することも検討すべき。

その他の質問事項

- ギャンブル依存症への対策



堀 譲 議員
YUZURU HORII



新年度予算に関する防災対策

問 災害が激甚化・頻発化している。地方公共団体が防災・減災対策に取り組めるよう、国より財政措置が取られている。市の取り組みはどのようなものか。また、避難所の環境改善が求められているが、市の対策はあるか。

答 洪水対策として、河川改修工事、排水施設工事を計画的に実施する。市民への迅速な情報伝達について、防災行政無線設備の更新、防災アプリの普及啓発、防災フェスタの開催など市民への防災意識の向上を図る。避難所対策として、非常食、飲料水、段ボールベッド、災害用トイレなど備蓄品を確保し、空調設備を整備し、熱中症対策に努める。

問 水道事業についても防災上の財政措置がされている。水道管の老朽化対策は取られているか。

答 上水道管81kmが耐用年数を経過し、下水道管は耐用年数を経過していない。管の重要度や老朽度により、優先順位を定めて更新を行っている。

農業対策について

問 農業は地方にとっても基幹産業である。「持続可能な農業の実現」に向けた具体的な対策にはどのようなものがあるか。

答 国・県の事業を活用し、農地の区画整理、水路等の整備を進め、農用地の維持管理活動を支援している。国・県の補助基準を満たさない部分においては、市の補足的事業として、農業用施設の維持管理、補修等に補助金を交付している。

問 昨年のコメ不足はたつの市でも起こった。農業従事者、耕作地の減少なども影響したと思われるが、対策は取られたか。

答 新規就農者総合支援事業や就農セミナー実施など就農者の開拓に取り組んでいる。コメ不足に対しては、情報収集に努め、学校給食等の契約米については、影響はなかった。

その他の質問事項

- 損保川の洪水対策
- 農地の維持管理対策

主な議会の動き



1月27日(月)

福祉文教常任委員会(所管事務調査)
28日(火) 総務生活常任委員会(所管事務調査)



2月5日(水)

皮革排水処理対策特別委員会(管外行政視察)

12日(水)

子育て支援・少子化問題調査特別委員会(意見交換会)

13日(木)

経済建設常任委員会(市民意見交換会)

20日(木)

議会運営委員会

全員協議会

27日(木)

第1回定例会(第1日)



3月3日(月)

第1回定例会(第2日)

予算決算特別委員会 全体会

5日(水)

総務生活常任委員会・分科会

6日(木)

福祉文教常任委員会・分科会

7日(金)

経済建設常任委員会・分科会

11日(火)

議会運営委員会

13日(木)

第1回定例会(第3日)

14日(金)

第1回定例会(第4日)

17日(月)

福祉文教常任委員会(所管事務調査)

18日(火)

予算決算特別委員会 全体会

全員協議会

25日(火)

第1回定例会(第5日)

4月7日(月)

議会広報委員会

14日(月)

会派代表者会議

23日(水)

観光戦略・地域産業調査特別委員会



本会議や各委員会では、市民の皆様
の生活に直結する問題が審議されてい
ます。

皆様の1票で選んだ市議会議員の
活躍の場、どのような方針や考え方で
市政が進められているのか知ることが
できる身近な場、それが本会議や各
委員会です。

どなたでも傍聴することができ、
一人でも多くの方が傍聴されることが
より良いまちづくりにもつながって
いきます。

市議会議員が、市民の代表として活
動している姿をぜひご覧ください！

ぜひ傍聴におこしく下さい！



議場での様子は
YouTubeでも
ご覧いただけます。



YouTubeの
視聴はこちら
からどうぞ。

市議会公式フェイスブックアカウントをご存じですか？

市議会の活動状況をより迅速にわかりやすく、
積極的に情報発信を行うことを目的にFacebook
を開設し、本会議や委員会の開催日程や内容な
ど、議会に関する情報を発信しています。

ぜひフォロー
してください



市民意見交換会の実施希望団体を募集します

市民に開かれた議会として、市政への政策提言等に反映させるため、市民意見交換会の実施希望団体を募集
しています。

市政やまちづくりに対することを、気軽に議員と話せる場です。

皆様の率直な意見を、ぜひお聞かせください！

意見交換を希望される場合は、議会事務局へお問合せください。

議会事務局 TEL. 0791(64)3177 | FAX. 0791(62)4949

メールアドレス gikai@city.tatsuno.lg.jp



三議長会（全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会）では、これからの地域
を担う子どもたちに身近な課題を自分のこととして考え、議論し、合意形成を図ることの大切さや、地方
議会・議員の役割を周知するため、若者や子どもに人気の漫画『葬送のフリーレン』のキャラクターを活
用した主権者教育リーフレットを作成しました。

リーフレットでは、地方議会の役割や地方議会に自分たちの声を届ける方法などが、
子どもたちにも理解しやすい言葉で説明されています。

ぜひご覧ください。



1/27 福祉文教常任委員会が所管事務調査を実施



学校運営の現状と課題について、教育管理部から説明を受けました。

1/28 総務生活常任委員会が所管事務調査を実施



市ホームページのリニューアルの概要及びSNS等を通じた情報発信について、広報秘書課から説明を受けました。

2/5 皮革排水処理対策特別委員会が管外行政視察を実施



兵庫県損保川浄化センター及び兵庫県西スラッジセンターの現地視察を実施しました。

3/27 兵庫県市議会議長会引継会を開催



本市の角田議長から、新会長市となる赤穂市議会の土遠議長へ引継ぎを行いました。

行政視察の受け入れ



東京都三鷹市議会自民クラブ視察受入れの様子



茨城県古河市議会議会だより編集委員会視察受入れの様子

議会では、本市の特色ある事業等について、全国の自治体議会・議員の行政視察の受け入れを行っています。

1/16 青森県三沢市議会 民生常任委員会
・敬老えらべるギフト事業について

1/30 東京都三鷹市議会 自民クラブ
・空き家バンク事業について
・たつの市隣地統合支援事業について

1/30 茨城県古河市議会 議会だより編集委員会
・議会だよりの編集について

2/ 4 埼玉県狭山市議会 公明党
・自立支援配食サービス事業について

たつの市国民宿舎志んぐ荘 たつの市商工会青年部 with 子育て支援・少子化問題 調査特別委員会

実施日：令和7年2月12日（水）



たつの市国民宿舎志んぐ荘支配人(右)
たつの市商工会青年部長(左)

テーマ 婚活イベントに係る今後の取組について

【主な意見】

- ・婚活イベントの実施方法について、第一印象で一度マッチングしてみることや、共同作業を伴う内容とすること、事前のセミナーを開催することにより、マッチングを高めていけるのではないかと。
- ・マッチングアプリは全国的に広まっているものであるため、定住自立圏で活用することで、移住婚にも繋がる。移住支援事業や空き家対策事業、婚活イベントと組み合わせることで効果が出てくるのではないかと。
- ・市としても結婚相談所を設置し、専門の相談員を置くことでイベントの紹介や相談を受けていく体制も必要であるのではないかと。

たつの市国民宿舎志んぐ荘・たつの市商工会青年部

たつの市国民宿舎志んぐ荘とたつの市商工会青年部では、結婚を希望する男女に、出会いの機会を創出するため、婚活イベントを開催されています。直近では、令和6年7月と、令和7年2月に開催されました。今後も複数回開催される予定ですので、ぜひチェックしてみてください。

意見交換会

exchange of ideas

市政やまちづくりに対する率直な意見を市民の皆さまから直接お聞きし、議会として市政への政策提言等に反映させるため、意見交換会を開催しました。

たつの市集落営農連絡協議会 with 経済建設常任委員会

実施日：令和7年2月13日（木）



たつの市集落営農連絡協議会の皆さま

テーマ たつの市の農業の現状と課題について

【主な意見】

- ・今までは個人耕作で管理できたが高齢となり農作業ができなくなった。営農自体も現状担い手は高齢者ばかりとなり、若者が市外へ転出して農業離れが加速して後継者がいない。市としては将来の農業をどうやっていくのか。
- ・ラジコンで草刈りをして、ロボットまではいかなくても直線アシストのトラクターなどを駆使して高齢者でも出来るスマート農業の時代が来ている。市からの補助の情報発信をお願いしたい。
- ・田植えや稲刈りなどの、繁忙期に大学生や高校生など若い世代向けのバイトを募集等をして農業に興味を持ってくれる若者を地元から排出していけばどうか。

たつの市集落営農連絡協議会

たつの市内の営農組合間での情報交換や、行政・JAと協力体制を図りながら、地域の担い手として企業的な営農組合を育成するために、平成19年に発足（現在は25団体で構成）。営農意欲の向上や、収益・経営の安定性を高めるための研修等を実施され、たつの市の農業の活性化に取り組んでおられます。



今号の表紙 変わりゆくものの中に

撮影者 土井 知秋 さん(龍野町)

中川原公園の一角にある蒸気機関車『C11-200号』。私が子供の頃からこの場所にあった蒸気機関車は、今も変わらず訪れる人々を見守ってくれています。お花見がてら久しぶりに家族で訪れたこの日も、たくさんの桜や笑い声に囲まれて静かに優しく佇んでいました。

出会いと別れの春。新しい生活への期待と不安で溢れた春、旅立つ友を見送り寂しさを感じた春、人それぞれいろいろな春があると思います。年齢を重ねるにつれ取り巻くものが目まぐるしく変わっていきますが、その中でも自身の中にある変わらないものを大切にしていければと思います。

表紙写真大募集!



《募集内容》

- ・ たつの市内の紹介したい場所や季節を感じられる風景の写真
- ・ 採用されると、たつの市議会だよりの表紙に掲載されます。
- ・ 過去の写真でも撮影時期は問いません。
- ・ 随時募集していますので、お気軽にご応募ください。
- ・ 発行予定月は(1月、4月、7月、10月)の4回です。

《応募条件》

- ・ 縦長写真
- ・ 300万画素数以上
- ・ 人物の場合は個人が特定できないもの
- ・ 写真の加工をしていないもの
- ・ 個人の所有物の場合、所有者の承諾を得たもの



《応募期限》

たつの市議会公式Facebookへメッセージまたは下記メールアドレスへ画像データを送付してください。

✉ gikai@city.tatsuno.lg.jp

あなたのご意見をお聞かせください!!

議会広報委員会では、見やすくわかりやすい紙面づくりに取り組んでいます。

市民の皆さまにご意見をお聞かせいただき、今後の議会だよりの編集に反映したいと考えています。

ご意見は議会事務局までお寄せください。

議会事務局

TEL 0791 (64) 3177
FAX 0791 (62) 4949



たつの市イメージキャラクター「赤とんぼくん・あかねちゃん」

5月臨時会・6月定例会のお知らせ(予定)

詳しくは議会事務局までお問合わせください。

TEL 0791(64)3177

臨時会・定例会の開催日程及び内容は次のとおりです。

日	月	火	水	木	金	土
5/11	12	13	14	15	16 臨時会	17
6/1	2	3	4	5 定例会第1日 全体会	6	7
8	9	10 総務生活 常任委員会 ・分科会	11 福祉文教 常任委員会 ・分科会	12 経済建設 常任委員会 ・分科会	13	14
15	16	17	18	19 定例会第2日 (一般質問)	20 定例会第3日 (一般質問)	21
22	23	24	25	26 定例会第4日	27	28

(注) 全体会…予算決算特別委員会全体会 分科会…予算決算特別委員会分科会

インターネット・スマートフォンで録画映像を見よう!!

市議会では、市民の皆さまに議事を身近に感じていただくために、本会議の録画映像をインターネットで配信しています。

たつの市議会 検索

スマートフォンはこちらから →



議会だよりにQRコードで閲覧できます。



議会広報委員会

委員	委員	委員	副委員長	委員長
肥塚 康子	松本 良三	宗實 雅典	和田 美奈	山本 俊一郎

長かった冬が終わり、心はずむ春がやってきました。今年の「龍野さくら祭」は満開の桜の下での開催となり、令和7年度が本市にとって素晴らしい年になることを予感させてくれるものとなりました。皆様はどのような春を迎えておられるでしょうか。

今号の議会だよりは、本市の「令和7年度予算」を審議した3月議会の内容を掲載しています。市民の皆様の生活に直結する事業が載っているため、じっくり読んで頂き、身近な議員に質問や様々なご意見を頂ければ幸いです。

たつの市制20年を迎える本年、私たち市議会も4年間の任期の最後の年となります。「議会だよりの」も、少しでも皆様に市議会を身近に思ってもらえる内容や紙面を目指し、毎月意見を出し合い、編集してきました。今年度は、今任期の最終年として、発行を楽しみにしていただけようような「議会だよりの」になるよう編集したいと思います。よろしくお願ひ致します。



デスクメモ

■発行 たつの市議会 ■編集 議会広報委員会 〒679-4192 兵庫県たつの市龍野町富永1005-1 TEL 0791 (64) 3177

■令和7年4月25日発行

<https://www.city.tatsuno.lg.jp/>